

家庭学習の習慣化をめざして 保護者の皆様へ



「やったね！」「よくできた！」などのほめ言葉が、すばらしい意欲を生み出します！

学校と家庭との協力

最近、「人との関わりが苦手」「学びへの意欲が低下している」など子どもたちの様々な課題が指摘され、家庭の学習面でも「学ぶ習慣は身に付いているのか？」「家庭での学習時間は確保できているのか？」などと、問われています。

今こそ学校と家庭が一致協力して、子どもたちに健康な心身と道徳性を育て、「確かな学力」を身に付けさせなければなりません。ご家庭でのご協力をお願いします。



錦町マスコットキャラクター 錦太郎(きんたろう)

学力と学習習慣・生活習慣との関係

全国学力・学習状況調査の質問紙の結果から特に学力との関係が高い傾向にあった基本的な生活習慣は次のような点です。

小学校

- 朝食を毎日食べている。
- 毎日、同じくらいの時刻に寝ている。
- 毎日、同じくらいの時刻に起きている。
- 家で学校の宿題をしている。
- 読書をしている。
- テレビの視聴時間は、1時間以内と決めている。



中学校

- 学校に持っていく物を、前日に確かめている。
- 計画的に学習している。
- 家で苦手な教科の勉強をしている。
- インターネット(携帯電話やスマートフォンを含む)は、1時間以内と決めている。

基本的な生活習慣が大切です。



基本的な学習習慣を身に付ける

低学年 家庭学習20分

一人で学習の内容や方法を決めることはまだ無理な学年です。家族の手助けが必要です。

- 勉強するところを片付けさせましょう。
- 学習の前にテレビなどを消させましょう。
- 家庭学習するときにはできるだけそばにいきましょう。
- まずは、毎日の宿題をやりきらせることを続けさせましょう。
- 学校からの連絡やお便り、明日の授業などを子どもといっしょに確かめるようにしましょう。



自主的な学習習慣を身に付ける

中学年 家庭学習40分

自立心が芽生え、自分でやろうとすることが多くなりますが、まだ手助けは必要です。

- 自分から学習するように声をかけましょう。
- 今日の宿題を確認させ必ずやりきらせましょう。
- 宿題や持ち物を点検したりするなどの手助けをしましょう。
- 学校からのお便りなどを親に手渡す習慣を付けさせましょう。
- 学習に少しずつ個人差が出てくる頃です。「がんばり」を見逃さずに、本気でほめましょう。



計画的・継続的な習慣を身に付ける

中学生 家庭学習2時間

部活動などがあり、帰宅時間が遅くなります。生活のリズムを整え上手な時間の使い方を工夫させましょう。

- 定期テストや実力テストがいつあるか、カレンダーに書き込ませ目標を立てて学習させましょう。
- 提出物等は適切に処理し、期限を守る習慣を付けさせましょう。
- 将来の進路のことを一緒に考え、励ましの言葉をかけましょう。
- 子どもの自尊心が育つように、子どものがんばりを認めほめましょう。



自学自習の習慣を身に付ける

高学年 家庭学習60分

放課後も慌ただしく過ごす子どもが多く見受けられます。その日の予定を立て、見通しをもって学習させましょう。

- 必ず学習する時間帯の設定をさせましょう。
- 宿題をして、さらに自主的に学習するように取り組ませましょう。
- 前日に次の日の準備をさせましょう。
- テレビやゲームの時間を決めさせましょう。
- やればできるという気持ちを持たせましょう。

